

目標達成計画

作成日：平成 23年 9月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	県外在住のご家族様の家族会・運営推進会議への参加が少なく、遠方のご家族様の意見や要望が聞かれない。	遠方におられるご家族様の意見や要望を引き出し、運営に反映させる。	行事や家族会・運営推進会議の目的だけではなく、遠方のご家族様でも意見を引き出せるような案内状の様式にする。アンケート調査を行い意見を頂く。	6ヶ月
2	33	重度化になった場合の指針は作成しているが、どの段階でご家族様に説明するかは決められていない。	重度化や終末期に対してのホームとしての方針を文書化し、入所時にご本人及びご家族様に説明する。又、関係者間で方針を共有する。	当ホームはターミナルケアは行わない事、重度化や終末期への方針(病院入院のタイミング等)関係者間で話し合い文書化する。	6ヶ月
3	49	GHとしての外出行事や散歩は行っているがご家族様の協力が得られず一部の利用者様しか外出・外泊が行われていない。	ご家族様の協力を頂きながら外気に触れる機会を増やす。さらにGHでも日曜日など、散歩の機会を増やす。	ご家族様の面会時に散歩や外出・外泊の協力を頂くよう相談する。ホーム便りにも記載する。入所時に散歩や外出・外泊の必要性を訴える。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。